

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.24)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00

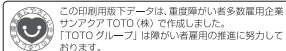
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2020.3
03P27A

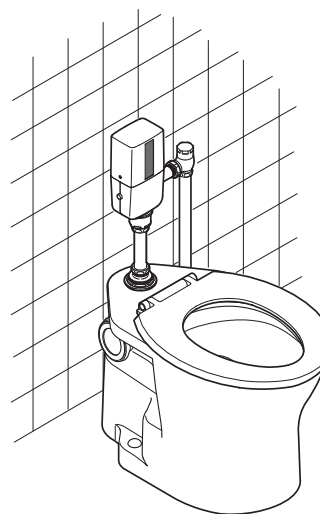
TOTO

大便器自動フラッシュバルブ オートクリーンC(発電タイプ) (パブリックコンパクト便器CS494系専用)

品番

TEVN30M型(水道水)

TEVN40M型(再生水)



取扱説明書 保証書付

AUTOCLEAN

はじめに

安全上のご注意…………… 1～2
品番と各部のなまえ…………… 3

使いかた

ご使用前に…………… 4～5
使いかた…………… 6～8
発電タイプの豆知識…………… 8
調節の仕方…………… 9～15

お手入れ

日ごろのお手入れ…………… 16～20
定期的な点検…………… 21～23
定期的な部品交換のお願い…………… 23

こんなときは

故障かな?と思ったら…………… 24～26
アフターサービス…………… 27～29
仕様…………… 30

◆このたびは、大便器自動フラッシュバルブをお求めいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。



◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

保証書…………… 34
お問い合わせ先…………… 裏表紙



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。



- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。



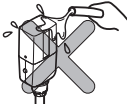
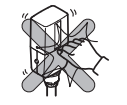

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は「分解禁止」を示します。
	❗ は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告	
 必ず実行	<p>バキュームブレーカーは安全を確保するために定期的 に交換する <small>(P.23を参照してください)</small></p> <p>バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、 バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。</p>



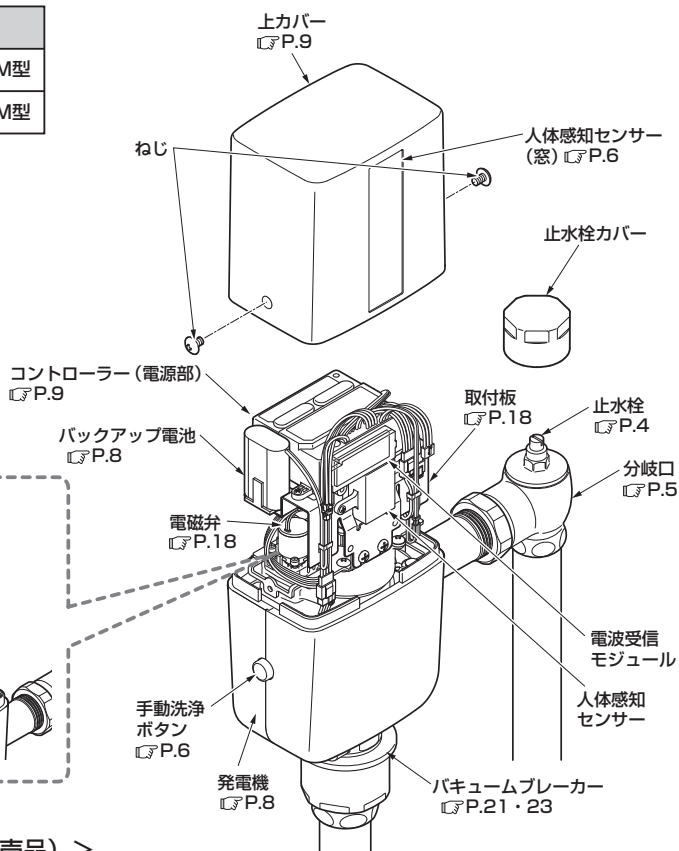
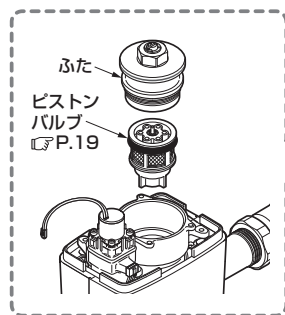
 注意		
 禁止	<p>機能部に水をかけない</p> <p>故障の原因になります。</p>	
	<p>強い力や衝撃を与えない</p> <p>破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>凍結が予想される場所で使用しない</p> <p>部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。 凍結のおそれがある場合は、器具周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。</p>	

注意

 禁止	<p>本体の通水路には抵抗となるような部材（オリフィスなど）をつけない</p> <p>洗浄性能への悪影響や水漏れのおそれがあります。</p>	
	<p>ガタツキなどの異常はそのまま放置しない</p> <p>ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。</p>	
 水場使用禁止	<p>中性洗剤以外は使用しない</p> <p><small>(P.17を参照してください)</small> 中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。</p>	
	<p>浴室など湿気の高い場所には設置しない</p> <p>故障の原因になります。</p>	
 分解禁止	<p>分解したり、修理・改造は絶対に行わない</p> <p>故障の原因になります。</p>	
	 必ず実行	<p>ピストンバルブおよび止水栓フィルターの掃除をする際は、いきなりピストンバルブおよび止水栓フィルターを取り出さずに、止水栓または元栓を確実に閉めてから行う</p> <p>水漏れにより、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>
<p>定期的（年2回以上）に配管まわりの水漏れやガタツキがないか確認する</p> <p>同時に発電機が正常に作動しているか確認する</p> <p>特にバキュームブレーカーは水あか付着により水漏れする場合がありますので、必ず点検してください。部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>		
<p>長期間使用しないときは、バックアップ電池のコネクターを抜く</p> <p>バックアップ電池切れの原因になります。</p>		
 必ず実行	<p>新築・改修工事後や水道断水復旧後は、必ず配管内の空気を抜く</p> <p>大量の空気と水が混入して器具に供給されると、器具の破損や故障の原因となり、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

品番と各部のなまえ

タイプ	品番
水道水タイプ	TEVN30M型
再生水タイプ	TEVN40M型



<スイッチユニット (別売品)>

タイプ	品番
センサースイッチ	無線タイプ TES46M型
タッチスイッチ	無線タイプ TES47M型

センサースイッチ (無線タイプ)

木ねじ (25mm×4本) 小ねじ (1本) ハンガー スイッチ付きカバー

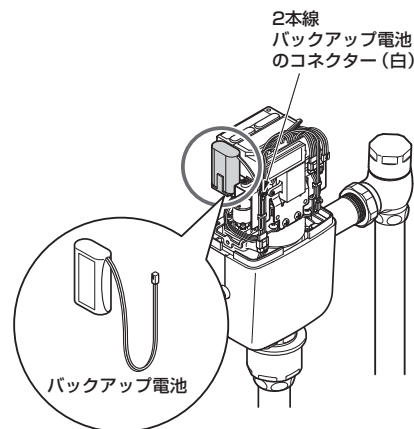
タッチスイッチ (無線タイプ)

木ねじ (25mm×4本) 小ねじ (1本) ハンガー スイッチ付きカバー

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

ご使用前に

電源の確認

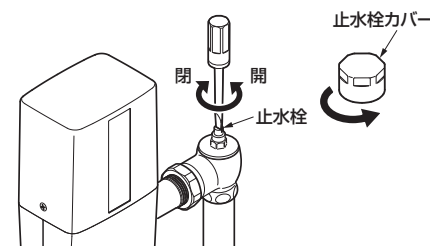


バックアップ電池のコネクターは接続されていますか。

コネクター接続後、センサーが感知可能になるまでに約2分かかります。

コネクター接続後10分間は、感知するたびに人体感知センサー窓ガラス内の感知表示ランプが点滅しますが、その後は、感知しても点滅しません。

止水栓の確認

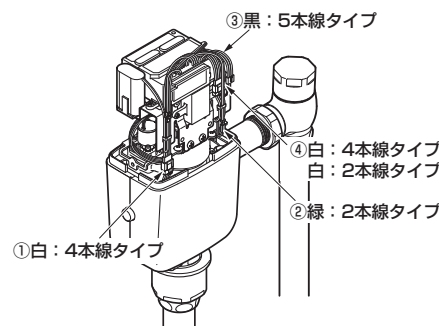


止水栓は開いていますか。

閉まっている場合は、マイナスドライバーで止水栓を開いてください。

流動時の水圧が0.5MPaを超える場合は、便器側面のラベルを見ながら、適量の水勢になるように調節してください。

コネクターの確認



コネクターは接続されていますか。

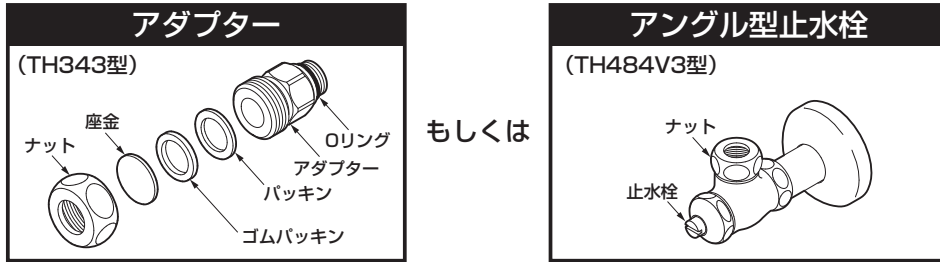
コネクターがきちんと接続されているかご確認ください。

- ①4本線タイプ・・・発電機 (白)
- ②2本線タイプ・・・電磁弁 (緑)
- ③5本線タイプ・・・電波受信モジュール (黒)
- ④2本線タイプ (4本線タイプ)・・・人体感知センサー (白)

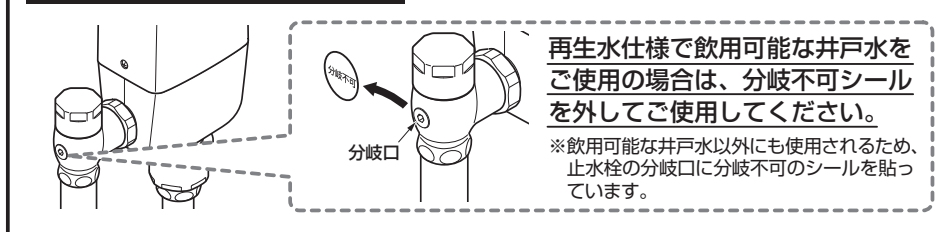
使いかた

ウォシュレットと接続する際は

水道水・飲用可能な井戸水 の場合のみ、自動フラッシュバルブの分岐口に **アダプター** もしくは **アングル型止水栓** を接続することでウォシュレットとの接続が可能になります。



アダプター接続時の注意事項



お願い

- **人体感知センサーの感知領域内に障害物が入らないようにしてください。**

人体感知センサーが障害物を感知したままの状態では大小判定ができず、節水できません。また、バックアップ電池の寿命が極端に短くなってしまうことがあります。

- **使用後、または清掃後は便座を下げてください。**

人体感知センサーが障害物を感知したままの状態では大小判定ができず、節水できません。また、バックアップ電池の寿命が極端に短くなってしまうことがあります。

- **センサーの窓部を汚さないようにご注意ください。**

センサーの感知不良の原因になります。汚れた場合は、布で汚れをふき取ってください。



人体感知センサー 手かざしセンサー

- **スイッチユニット (TES46M型、47M型) は別売品です。**

洗浄のしくみ



1. 感知

便器に近づくとき人体感知センサーが使用者を感知します。
※スイッチユニットを使用する際は、**人体感知センサーの感知が2秒以上** が必要です。

2. スイッチユニットによる洗浄

次の操作をすると下表の洗浄水が流れます。

センサースイッチ

手かざしセンサーの5cm以内に約2秒手を近づける。

タッチスイッチ

ボタンを押す。

大小洗浄機能	人体感知センサーの感知時間	洗浄水量
大小	6秒以上～小洗浄判定時間 (120秒または150秒)	小洗浄水量
	小洗浄判定時間以上	大洗浄水量
大	—	大洗浄水量

3. 洗浄禁止時間

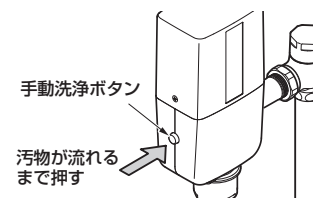
無駄な洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間は次の洗浄ができません。

自動洗浄

人体感知センサーが使用者を6秒以上感知し、使用者がスイッチユニットによる洗浄を行わないまま立ち去った場合、流し忘れ防止として約10秒後に自動洗浄します。人体感知センサーの感知時間別の洗浄水量は、上の表と同じです。

- 黒っぽい着衣では人体感知センサーの感知距離が短くなり、自動洗浄しない場合があります。その場合は、手動洗浄ボタンで洗浄してください。
- 男性が立位で小用を足す場合は、センサーの取付位置の関係により、使用者を感知することができません。
- 幼児用便座、前丸便座をご使用の場合、使用後、または清掃後は便座を下げてください。

手動洗浄ボタン



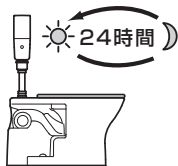
手動洗浄ボタンを押す。

万一、バックアップ電池が切れたときに汚物が流れるまで手動洗浄ボタンを押して、便器洗浄を行ってください。

豆知識

【設備保護洗浄】

過去24時間に一度も洗浄が行われていない場合は、大便器の配管を保護するため、自動的に保護洗浄を行います。

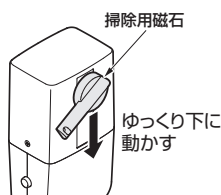


【禁止時間】

無駄な洗浄を防ぐため一度洗浄すると、約10秒間はセンサースイッチに再び手を近づけても次の洗浄を行いません。また、タッチスイッチも一度洗浄すると、約10秒間は再度ボタンを押しても次の洗浄を行いません。

【洗浄停止モード】

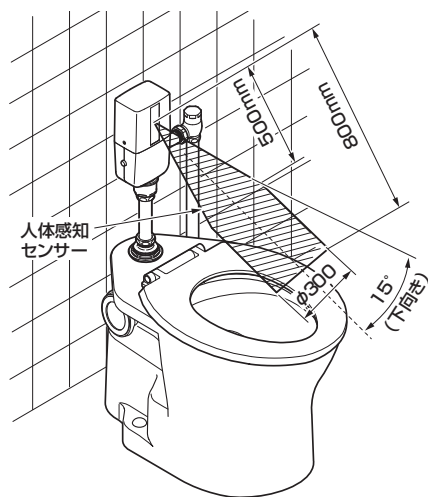
人体感知センサー窓上部から下部へゆっくり掃除用磁石を動かすと人体感知センサー感知機能が停止します。10分経過後、または再度掃除用磁石を近づけると人体感知センサー感知機能が復帰します。



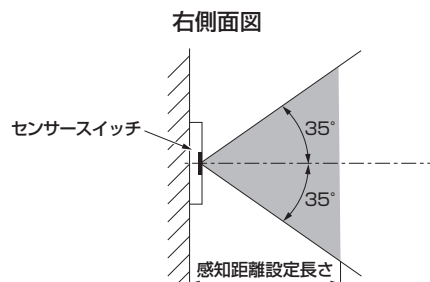
【感知領域】

人体感知センサーおよび手かざしセンサースイッチユニット(別売品・TES46M型)の感知領域はおおよそ下図の斜線部のようなイメージです。
※白紙□300mmの場合

<人体感知センサー感知領域>



<手かざしセンサースイッチユニット感知領域>



【洗浄可能状況(別売品のスイッチユニット)】

自動フラッシュバルブ本体の節電のため、スイッチユニットによる洗浄は、下記状況のみ可能です。

- ・便器に座っている場合
- ・人体感知センサーの感知が2秒以上必要です。
- ・便器からはなれて60秒以内の場合

便器の傍に立った状態でスイッチユニットを操作しても、スイッチユニットによる洗浄はできません。

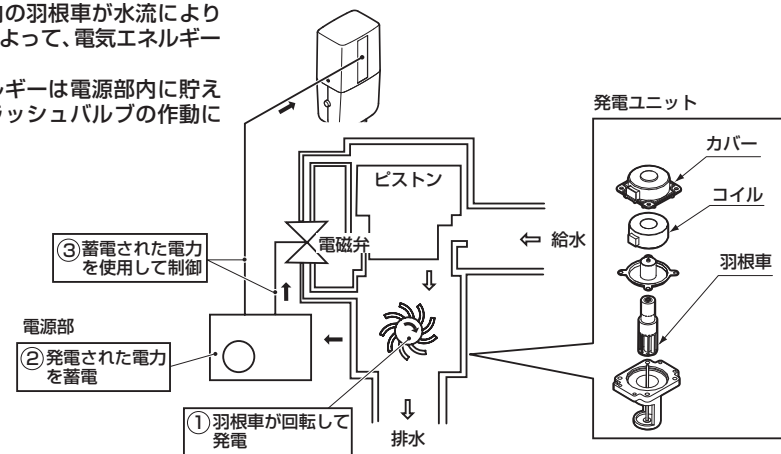
【バックアップ電池とは】

バックアップ電池とは、初回使用時、および長時間使用しない場合の発電ユニットの補助電源として商品に内蔵されている電池です。発電タイプでは、専用のリチウム電池を使用しています。

発電タイプの豆知識

発電のしくみ

発電ユニット内の羽根車が水流により回転することによって、電気エネルギーを発生します。発生したエネルギーは電源部に貯えられ、自動フラッシュバルブの作動に使用されます。

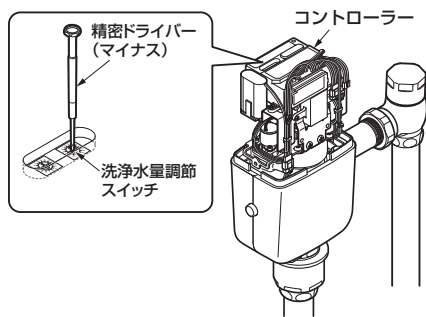
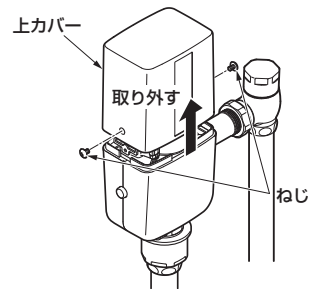


調節の仕方

洗浄水量調節の仕方

本製品は通常、洗浄水量の調節が不要ですが、汚物が流れない場合は以下の調節を行ってください。

【作業手順】



1. ねじを外し、上カバーを取り外す。

2. コントローラーの左側のゴムキャップを外す。

3. 適正水量に調節する。

精密ドライバー (マイナス) などで適正水量に調節してください。適正水量については、下記の表を参照してください。

※下記以外の洗浄水量調節スイッチ番号を設定しないでください。洗浄水量が変わり、節水できない、または汚物が流れないことがあります。

	CS494系：腰掛便器		
	標準	自治体条例対応モード	
洗浄水量調節スイッチ			
大洗浄	4.8L (注1)	6L (注2)	8L
小洗浄	3.6L	5L	6L

注1：標準の設定（大洗浄4.8L、小洗浄3.6L）で汚物が流れない場合は、自治体条例対応モード（大洗浄6L、小洗浄5L）に設定してください。

注2：腰掛便器の側面にセットする場合は、自治体条例対応モード（大洗浄6L、小洗浄5L）に設定してください。

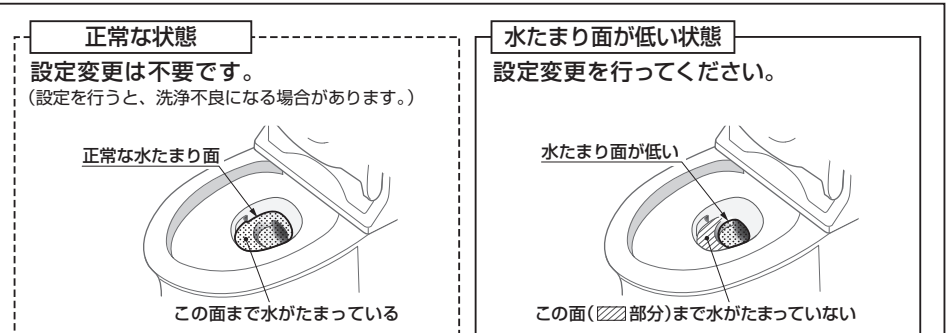
4. 調節後、ゴムキャップを取り付ける。

【水たまり面の設定方法】

配管条件により、水たまり面が低くなる場合は、以下の設定をしてください。便器洗浄してから約5秒後に便器水たまり面に追い水が流れます。

注意

※和洋リモデル工法の場合、大洗浄6L、小洗浄4.8Lとなります。



〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉

ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

設定方法

9ページの「洗浄水量調節の仕方」でおこなった水量の設定を以下の表で確認し、当てはまる設定について右表の手順で設定をしてください。

	CS494系：腰掛便器		
	標準	自治体条例対応モード	
洗浄水量調節スイッチ			
大洗浄	4.8L	6L	8L
小洗浄	3.6L	5L	6L

11ページの表
設定1へ

11ページの表
設定2へ

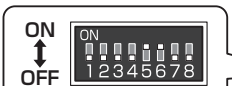
使いかた

使いかた

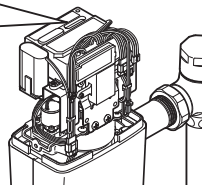
設定1

手順1

切替スイッチ「5」と「6」をONに切り替えてください。



※工場出荷時は切替スイッチ「5」「6」はいずれもOFFに設定しています。



手順2

便器洗浄すると約5秒後に水たまり面に追い水が流れます。



手順3

正常な状態
正常な水たまり面



この面まで水がたまっている

設定完了

水たまり面が低い状態
水たまり面が低い



この面(斜線部分)まで水がたまっていない

追い水が流れない
追い水量が少ない
→手順4へ

手順4

追い水量の設定をします。

右図のように洗浄水量調節スイッチを「0」から「1」→「2」→「3」→「4」→「5」→「D」→「E」→「F」まで必ず時計回りに1つつ順に回し、便器水たまり面が正常な状態になるまで手順2→手順3→手順4を繰り返してください。

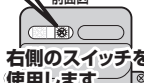
※この設定をおこなうと、矢印の方向(時計回り)に回すほど追い水量が増えます。

注意

- ・洗浄水量調節スイッチは必ず水たまり面が正常な状態になったところで設定を完了してください。
- ・洗浄水量調節スイッチを過剰に回すと、規定の水量よりも多く流れる場合があります。



1つつ順に回す

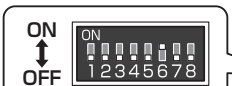


右側のスイッチを使用します

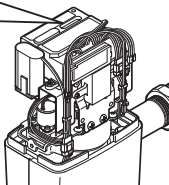
設定2

手順1

切替スイッチ「6」をONに切り替えてください。



※工場出荷時はOFFに設定しています。



手順2

便器洗浄すると約5秒後に水たまり面に追い水が流れます。



手順3

正常な状態
正常な水たまり面



この面まで水がたまっている

設定完了

【コントローラーの設定】

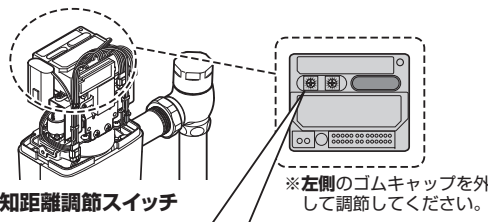
感知距離の設定(人体感知センサー)

コネクターの接続が完了後、3分以上経っても人体感知センサーの感知表示ランプが点滅したままの場合は、自動調節がうまくできていないため、以下の手順に従って手動での感知距離設定を行ってください。

※感知表示ランプが消灯した場合は、手動での感知距離設定は不要です。

手動での感知距離設定方法

- ①精密ドライバーを使用して、感知距離調節スイッチを「0」⇒「5」へ回す。
 - ②スイッチ切り替え後、上カバーをかぶせた状態で10秒経過後も人体感知センサーの感知表示ランプが消灯しない場合は、感知表示スイッチを1つ下げてください。(例:「5」⇒「4」へ切り替える)
 - ③人体感知センサーの感知表示ランプが消灯するまで②の作業を繰り返してください。
- ※感知表示ランプが消灯したら設定完了です。



※左側のゴムキャップを外して調節してください。

感知距離調節スイッチ

精密ドライバー(マイナス)

※ロータリースイッチ左側で調節してください。

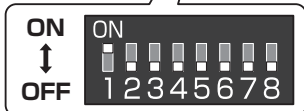
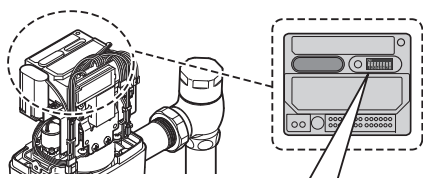
【感知距離の設定】

スイッチ	0	1	2	3	4	5
感知距離(単位: mm)	自動調節	500	600	700	800	900
		手動調節				

※工場出荷時は「スイッチ0:自動調節」に設定してあります。

※上記以外の位置に設定すると商品が正常に動作しませんのでご注意ください。

自動洗浄切替方法



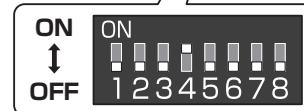
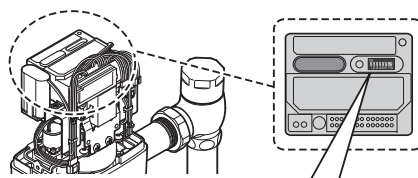
スイッチ1を切り替える。

スイッチ1	自動洗浄
ON	なし
OFF	あり ← 工場出荷時

工場出荷時は、流し忘れ防止のため、使用者が立ち去ったあとに自動で洗浄するように設定しています。自動洗浄が不要な場合は、自動洗浄を「なし」に切り替えてください。

※コントローラー右側のゴムキャップを外して調節してください。

小洗浄判定時間切替方法



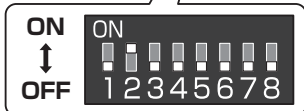
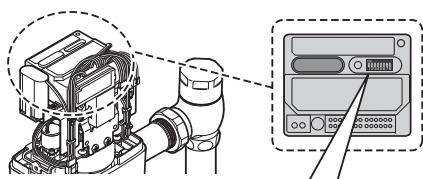
スイッチ4を切り替える。

スイッチ4	小洗浄判定時間
ON	150秒 ← 工場出荷時
OFF	120秒

人体感知センサーの感知時間により大/小便を判定して適正水量を流します。工場出荷時は小洗浄判定時間を120秒に設定していますが、スイッチ4をONに切り替えることで、150秒に設定することができます。

※コントローラー右側のゴムキャップを外して調節してください。

自動洗浄開始時間の切替方法



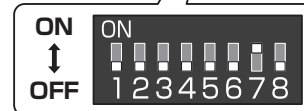
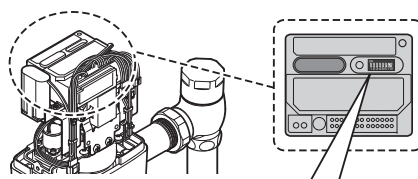
スイッチ2を切り替える。

スイッチ2	自動洗浄開始時間
ON	6秒 ← 工場出荷時
OFF	10秒

工場出荷時は10秒に設定しています。自動洗浄までの待ち時間が長く感じる場合は、6秒に切り替えてください。

※コントローラー右側のゴムキャップを外して調節してください。

設備保護洗浄の切替方法



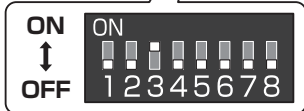
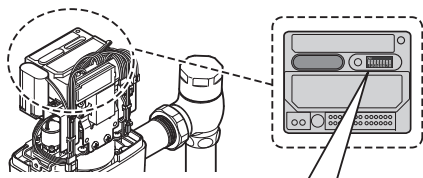
スイッチ7を切り替える。

スイッチ7	設備保護洗浄
ON	切 ← 工場出荷時
OFF	入

工場出荷時は、24時間洗浄がない場合に配管を保護するため、自動的に洗浄するように設備保護洗浄を「入」に設定しています。設備保護洗浄が不要な場合は、設備保護洗浄を「切」に切り替えてください。

※コントローラー右側のゴムキャップを外して調節してください。

大小洗浄切替方法



スイッチ3を切り替える。

スイッチ3	大小洗浄
ON	なし ※大洗浄のみ ← 工場出荷時
OFF	あり

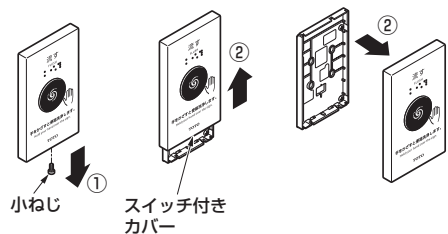
工場出荷時は大小洗浄「あり」に設定しています。大小洗浄の切り替えが不要な場合は、大小洗浄「なし※(大洗浄のみ)」に切り替えてください。

※コントローラー右側のゴムキャップを外して調節してください。

【スイッチユニットの設定】

センサースイッチ (TES46M型) において、トイレへの出入時に人体が誤感知し、不用意な洗浄が発生する場合は以下の設定変更を行ってください。誤作動が改善することがあります。

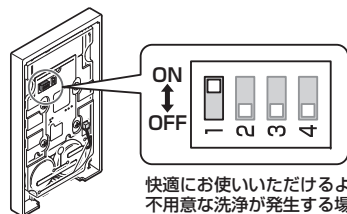
【スイッチ付きカバーの取り外し方法】



1. 六角棒レンチ(対辺2.5mm)を使用し、小ねじを外す。

2. スイッチ付きカバーを上を持ち上げた状態で手前に引き取り外す。

感知距離の設定 (手かざしセンサー)

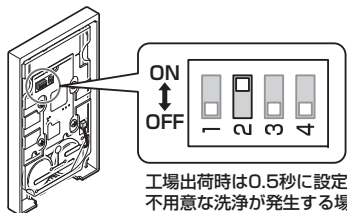


スイッチ1を切り替える。

スイッチ1	感知距離
ON	120mm
OFF	150mm ← 工場出荷時

快適にお使いいただけるように、工場出荷時に150mmに設定しています。不用意な洗浄が発生する場合は、120mmに切り替えてください。

手かざし時間の切替方法

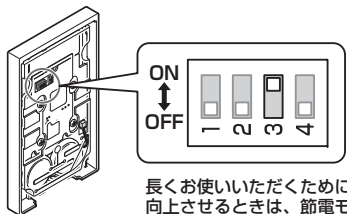


スイッチ2を切り替える。

スイッチ2	感知時間
ON	1秒
OFF	0.5秒 ← 工場出荷時

工場出荷時は0.5秒に設定しています。不用意な洗浄が発生する場合は、1秒に切り替えてください。

節電モードの切替方法 (無線スイッチユニットの場合)



スイッチ3を切り替える。

スイッチ3	節電モード
ON	なし
OFF	あり ← 工場出荷時

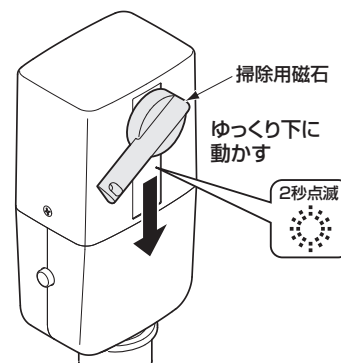
長くお使いいただくために、工場出荷時は節電モードありに設定しています。さらに使い勝手を向上させるときは、節電モードなしに切り替えてください。センサーの投光周期が短くなり感知しやすくなります。ただし、電池寿命が約7年に短くなります。

日ごろのお手入れ

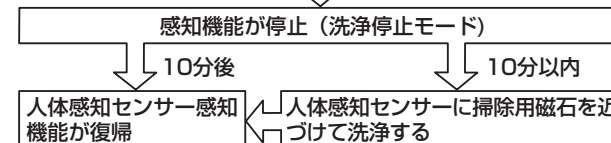
十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために、日ごろのお手入れをお願いいたします。

洗浄停止モード

掃除や検便のときなど自動洗浄を停止したい場合は、洗浄停止モードを利用してください。



人体感知センサーのガラス上部からゆっくり掃除用磁石を下に動かし、窓部のランプが2秒間点滅するまで掃除用磁石を当てる。点滅がはじまったら磁石を離してください。



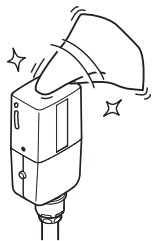
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきししてください。



お願い

●水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

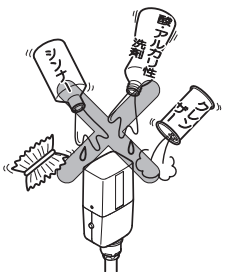
・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。

・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。

・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
水栓の表面が傷つきます。

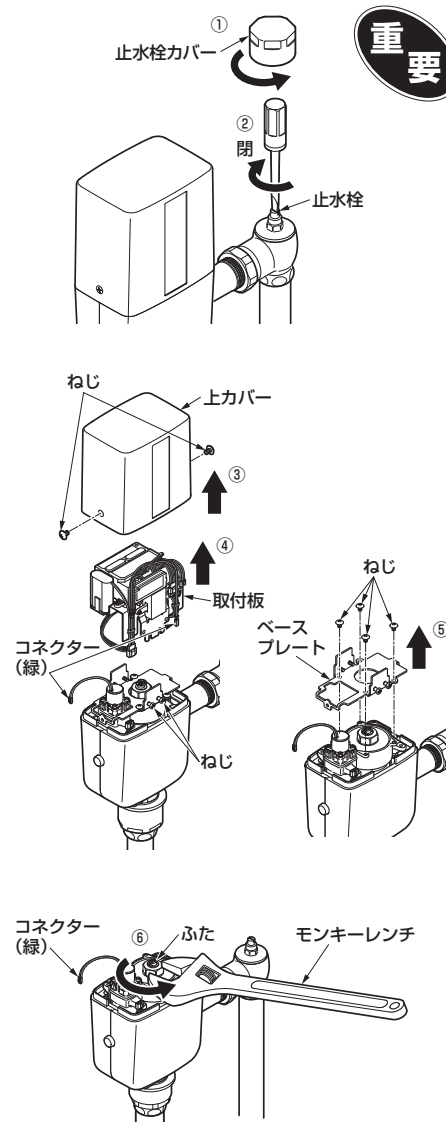
●水をかけないでください。

火災や感電の原因になります。



ピストンバルブの掃除（年2回以上）

ご使用になられているうちに水が出なくなったり、止まらなくなったときには次の手順でピストンバルブのフィルター掃除をしてください。



重要

1. 止水栓カバーを取り外す。

工具を使用する場合は、めっきを傷つけないように必ずふきんを挟んでください。

2. 止水栓を閉める。

3. 上カバーを取り外す。

ねじ（2カ所）を外し、上カバーを取り外してください。

4. 電磁弁部のコネクター（緑）を外し、取付板を取り外す。

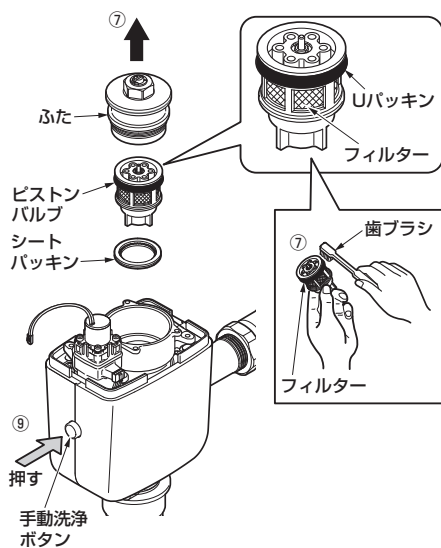
左図のようにねじ（2カ所）をゆるめ、取付板を取り外してください。

5. ベースプレートを取り外す。

左図のようにねじ（4カ所）を外し、ベースプレートを取り外してください。

6. コネクターに水がかからないように注意しながらモンキーレンチでふたを外す。

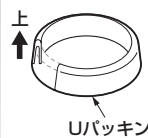
コードを傷つけないように十分に注意してください。



7. ピストンバルブを取り外し、フィルターの掃除をする。

フィルターに詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除いてください。

注意



Uパッキンに傷や切れがないことを確認してください。Uパッキンに傷や切れがある場合は向きを注意して取り替えてください。

8. ピストンバルブを元の位置に戻し、ふた、ベースプレート、取付板、電磁弁部のコネクター(緑)、上カバーを取り付ける。

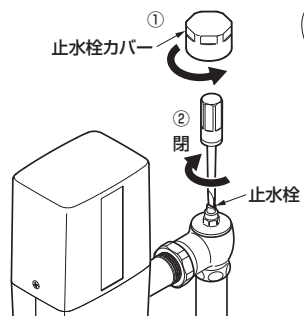
9. 止水栓を開け、手動洗浄ボタンを押しながら水勢を確認する。

流動圧の水圧が0.5MPaを越える場合は便器から水があふれたり、節水できないことがありますので、止水栓で水勢を調節してください。

10. 止水栓カバーを閉める。

止水栓フィルターの掃除 (年2回以上)

重要

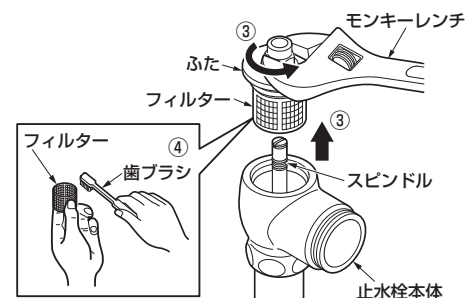


1. 止水栓カバーを取り外す。

工具を使用する場合は、めっきを傷つけないように必ずふきんを挟んでください。

2. 止水栓を閉める。

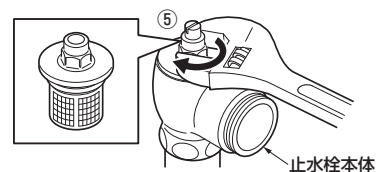
ふたを開け閉めする際は、スピンドルを確実に閉めてください。水漏れや破損の原因となります。



3. モンキーレンチなどで、止水栓のふたを開け、フィルターごと引き抜く。

このとき、フィルターを止水栓内に落とさないように注意してください。

4. ふたからフィルターを外し、歯ブラシなどで異物を除去する。



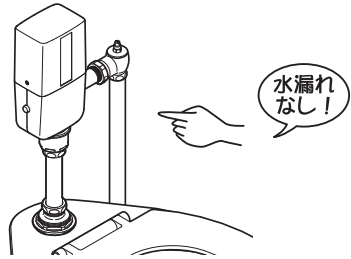
5. フィルターをふたに装着した状態で止水栓本体にふたを挿入し、モンキーレンチで確実に締め付ける。

フィルターが止水栓内に引っかかった際は、無理にふたを閉めないでください。フィルターが破損します。

定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ(年2回以上)

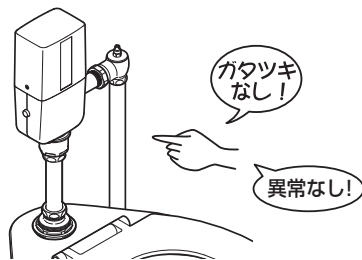


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.24参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

商品のガタツキ(年2回以上)



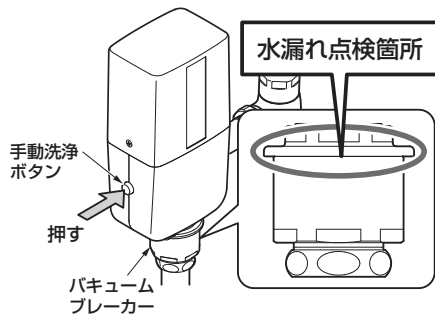
商品にガタツキなどの異常がないかを確認する。

配管まわりにガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

また、ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

バキュームブレーカー部の点検と処置(年2回以上)



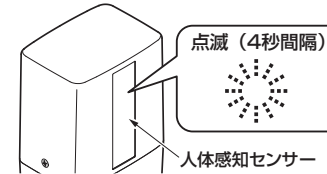
1. バキュームブレーカーの周囲を確認して、水漏れ跡がないかを確認する。

2. 2~3度手動洗浄ボタンを押して水を流し、矢印部から水漏れしないかを確認する。

1.2.で、水漏れ跡や水漏れが確認されたときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。
なお、保守管理会社様でお取り替えの際は、取り替え用バキュームブレーカー(THD68型)をお買い求めのうえ、お取り替えください。

電池交換について(バルブユニット)

【バックアップ電池交換時期のお知らせ】

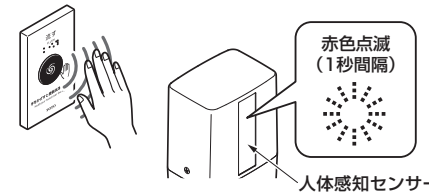


バックアップ電池が切れると、人体感知センサーの感知表示ランプが4秒間隔で同時に点滅し、洗浄機能が停止します。

バックアップ電池は専用のリチウム電池です。

電池交換時期のお知らせ(無線スイッチユニット)

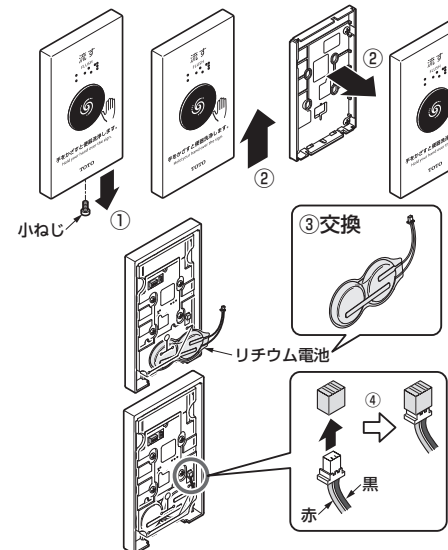
電池は、専用のリチウム電池を使用しています。
月4,000回程度使用する場合、約10年間使用できます。



電池が切れかかると、スイッチユニットを操作したあとにバルブ本体の人体感知センサー内の感知表示ランプが1秒間隔で最大15回点滅(赤色)する。

早めにスイッチユニットの電池を交換してください。

電池交換の方法(無線スイッチユニット)



- 六角棒レンチ(対辺2.5mm)を使用し、小ねじを外す。
- スイッチ付きカバーを上を持ち上げた状態で手前に引き取り外す。
- 専用のリチウム電池を新しいものに交換する。
- 電源コネクターを接続する。

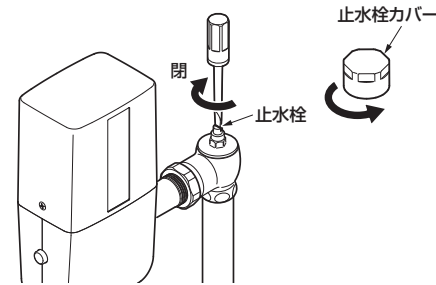
このとき、挿入する向きに注意してください。(正面からみて、左側が赤、右側が黒になる向きで、コネクターを挿入してください。)

- スイッチユニット付きカバーを取り付け、スイッチ本体をねじ(1本)でハンガーに固定する。

故障かな？と思ったら

緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を確実に閉めてください。

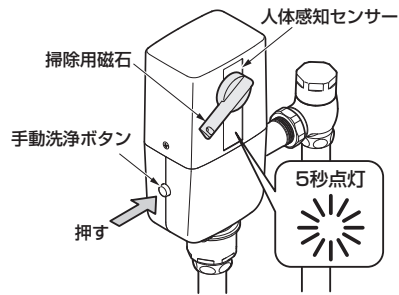


マイナスドライバーを使用して、止水栓を閉める。
それでも止まらない場合は元栓を閉める。

●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス（株）へ修理を依頼してください。詳しくは「アフターサービス」(P.27)をご確認ください。

羽根車の動作確認（年2回以上）

定期的(年2回以上)に発電機の羽根車が動作していることを確認してください。
万一、羽根車が停止したまま放置しておくとおバックアップ電池の寿命が約1年程度(4000回/月使用)になってしまいます。



1. 洗浄停止モードに入る。

付属の掃除用磁石で洗浄停止モード(P.16)に入ります。

2. 手動洗浄ボタンで水を流す。

バルブ本体の手動洗浄ボタンで水を流します。

3. 人体感知センサーのランプが点灯する。

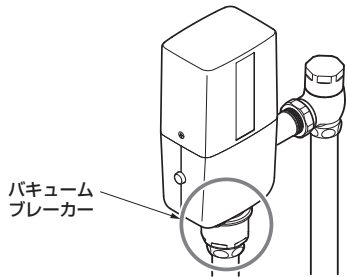
羽根車が正常に作動していれば、人体感知センサーのランプが5秒間点灯します。

万一、ランプが点灯しない場合はTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

定期的な部品交換のお願い

安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

バキュームブレーカーの交換



バキュームブレーカーが正常に機能しないと、状況によっては、バルブから一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

バキュームブレーカーはおお客様がご自身で交換できる部品です。ご購入するときは、「TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

TOTOメンテナンス(株)に交換作業をご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **訪問料** がかかります。

※ご依頼されたアフターサービスの履歴をメモしておくとう便利です。

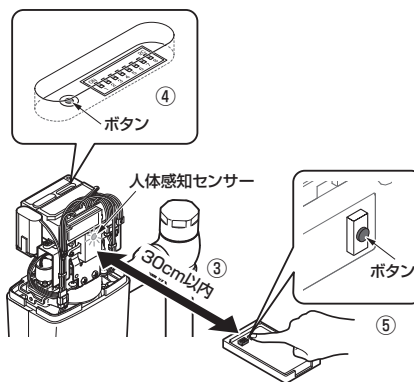
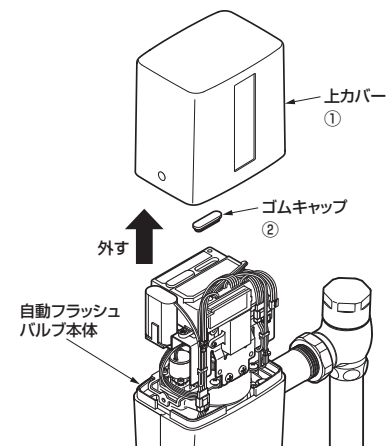
年月日	サービス内容	担当者

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が流れる	洗浄禁止時間ではありませんか。	10秒以上待つ。	7ページ
	バックアップ電池のコネクターを差し込んで2分経過しましたか。	2分待つ。	4ページ
	センサー窓部の表面が汚れていませんか。	汚れを取る。	5ページ
	センサーの前に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	5ページ
	コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	4ページ
水が出ない	人体感知センサー窓内の感知表示ランプが点滅していませんか。	バックアップ電池を交換する。	22ページ
	人体感知センサーは感知していますか。	便座に座り、 人体感知センサーを2秒以上感知させて使用 する。	6ページ
	スイッチユニット(別売品)を操作し、洗浄したときだけ、人体感知センサー窓内の感知表示ランプが点滅していませんか。	スイッチユニットの電池を交換する。	22ページ
手で水が流れない	無線スイッチユニット(別売品)の同期はとれていますか。	同期をとる。	26ページ
	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	止水栓は開いていますか。	止水栓を開ける。	4ページ
手で水が流れない	ピストンバルブのフィルターにごみなどが詰まっていますか。	ピストンバルブのフィルターを掃除する。	18・19ページ

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が出ない 自動洗浄で水が流れない	便器から離れて約10秒後に自動で水が流れます。		6ページ
水が止まらない	ピストンバルブのフィルターにごみなどが詰まっていますか。	ピストンバルブのフィルターを掃除する。	18・19ページ
	万一上記の箇所を調べてみても、止まらない場合は、止水栓を閉じてください。		24ページ
洗浄水量が少ない	止水栓は適量の水勢になるように開いていますか。	適量の水勢になるように止水栓を開ける。	4ページ
	洗浄水量調節は正しく行われていますか。	適量の水量になるように調節する。	9ページ
	止水栓フィルターにごみなどが詰まっていますか？	止水栓フィルターを掃除する。	20ページ
水が勝手に流れる	トイレに入室し、ドアを閉めたあと、約10秒後に左記現象が起こる場合は、人体感知センサーの感知距離設定が適切に行われていないことが考えられます。お求めの取付店またはTOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）へお問い合わせください。		
	設備保護洗浄ではありませんか。	配管保護のための洗浄であり故障ではありません。設備保護洗浄ありの状態でお使いいただくことをおすすめしますが、もし機能停止する場合はコントローラーのスイッチを調節してください。	14ページ
	スイッチユニット（手かざしタイプ：別売品）が誤感知していませんか。	感知距離または手かざし時間を調節する。	15ページ
人体感知センサー内の感知表示ランプが点滅する（しない）	感知表示ランプはバックアップ電池のコネクターを差し込んで約10分間は人体を感知するたびに点滅します。 ※着座して点滅、離座して消灯しない場合は、人体感知センサーの感知距離設定が適切に行われていないことが考えられます。その場合は、お求めの取付店またはTOTOお客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）へお問い合わせください。 なお、バックアップ電池のコネクターを差し込んで、約10分間が経過すると、人体を感知しても点滅しませんが、故障ではありません。		
水たまり面が低い	水たまり面の設定は正しく行われていますか。	水たまり面を設定する。	10・11ページ
洗浄時に異音が出る	通水時に脈動音がしますか？	現場水圧などの設置条件によっては、定流量弁の特性上、脈動音が発生する場合がありますが、異常ではありません。音が気になる場合は、止水栓を絞っていただくことで音が低減する場合があります。	

スイッチユニットと自動フラッシュバルブ本体の同期のとりかた



1. 自動フラッシュバルブ本体の上カバーを外す。

※このとき、自動フラッシュバルブの電池コネクターが接続されているか、ご確認ください。自動フラッシュバルブの電池コネクターを挿入して約2分後に商品が作動します。

2. 自動フラッシュバルブ本体のコントローラー右側のゴムキャップを外す。

3. 自動フラッシュバルブ本体とスイッチユニットを30cm以内に近づける。

4. 自動フラッシュバルブ本体のボタンを押し、人体感知センサーのランプが点滅することを確認する。

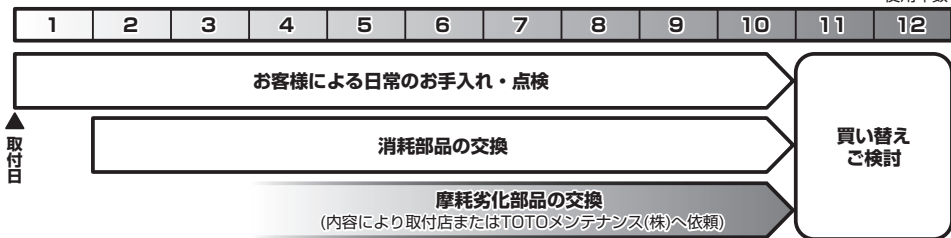
注意

- 同期作業はランプが点滅している間(20秒以内)に行ってください。
- ボタンを5秒以上押し、同期がすべて解除されますので、ご注意ください。

5. スwitchユニットのボタンを押すと、洗浄と同時に人体感知センサーのランプが5秒間点滅する。(同期が完了)

アフターサービス

使用年数



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.24)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.34が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店名、扱印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.29)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの)の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。
※補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
※保有期間内においても代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)での提供の場合がありますので、ご了承ください。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

交換部品について

以下の交換部品はご自分でお取り替えできます。

部 品 名	ピストンバルブ	Uパッキン (ピストンバルブ部)	シートパッキン	バキュームブレーカー
形 状				
品 番	THJ42	TH91938HP	TH321	THD68A
参照ページ	P.19	P.19	P.19	P.23

希望小売価格などの詳細は、TOTOWebショップをご確認ください。
<https://www.toto.jp/ec/html/index.htm>



- お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 交換部品をご購入するときは、「TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

●TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について

交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度で使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

注意

- ねじの締め忘れによる水漏れやガタつきなど、正しいお取り替えをされなかったことによる不具合は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書の中にあります、品番は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)

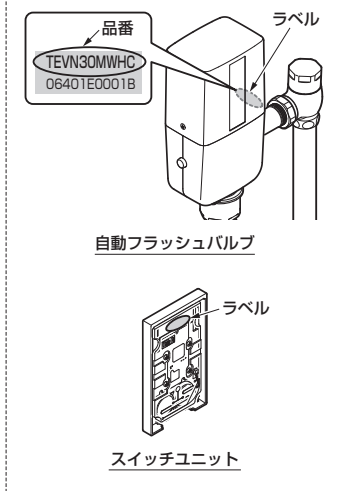
【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号 ②商品名
③品番 ④取付日
⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」

品番は○部分に貼っているラベル
でご確認ください。



修理料金について <TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

自動フラッシュバルブ仕様一覧

タイプ		パブリックコンパクト便器CS494系専用(発電タイプ)
		露出タイプ
便器標準洗浄水量		大: 4.8L / 小: 3.6L
給水圧力	最低必要水圧(流動時)	0.07MPa
	最高水圧(静止時)	0.75MPa ※ただし、流動圧0.5MPa以上は止水栓調節が必要
商品寸法(カバー外寸)		自動フラッシュバルブ部: 132×92×235
電源		発電機+バックアップ電池
人体感知距離		自動調節: 500~800mm (手動調節: 500~900mm未滿に調節可能) ※白紙□300mmの場合
人体感知時間		6秒間以上
自動洗浄開始時間		人体感知が切れて10秒後または6秒後に設定可能 工場出荷時: 10秒
小洗浄判定時間		120秒または150秒に設定可能 工場出荷時: 120秒
自動洗浄		入/切 切替可能 工場出荷時: 入
大小洗浄		大/大小 切替可能 工場出荷時: 大小
設備保護洗浄		24時間洗浄がない場合は自動洗浄します 入/切 切替可能 工場出荷時: 入
給水接続部		25A (ねじサイズ: R1)
使用温度範囲		1~40℃
使用水		TEVN30M型: 水道水のみ
		TEVN40M型: 水道水、井戸水、再生水、雑用水

(注) 井戸水・再生水・雑用水は、使用できる水質範囲があります。詳しくは、下記アドレスのホームページを参照してください。

ホームページアドレス: <https://www.com-et.com>

スイッチユニット(別売品)仕様一覧

タイプ	無線タイプ	
	センサースイッチ	タッチスイッチ
適用機種品番	TEVN30M型・TEVN40M型	
電源	専用リチウム電池(同梱)	
電池寿命	月4000回の使用で約10年	
信号線	—	
出力	2.4GHz帯 1.3mW以下(特定小電力無線機器)	
感知距離	150mmまたは120mmに設定可能 (工場出荷時は150mm) ※白紙□300mmの場合	—
手かざし時間 (0.5秒/1秒 切替可能)	工場出荷時: 0.5秒	—
商品寸法	70(幅)×120(高さ)×11.5(奥行き)	
使用温度範囲	1~40℃	

MEMO

MEMO

TOTO

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株)〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング (TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	Ⓜ
	電話	-
取付日/ご購入日	年	月 日
商品名	大便器自動フラッシュバルブ オートクリーンC(発電タイプ) (パブリックコンパクト便器 CS494系専用)	
品番	TEVN30M型 TEVN40M型	
保証期間	取付日/ご購入日から 1カ年	
用途	パブリック大便器洗浄用	

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基かない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことにより起因する不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010